

# 人むすびの場

第7回テーマ “参加”をプロデュースする  
～みんなで考える仕掛け～

日時	平成21年1月27日(火) 午後7時～9時
会場	スペースU
企画運営	“人むすびの場”づくり企画運営チーム

# “人むすびの場”をともに創りませんか？

- 「むすひ(産霊)」とは、ものを生み出す力のことを表す古語です。場には、不思議な力が宿ります。何か生まれ行くエネルギーに満ちています。
- “人むすびの場”は、人と人の思い、能力・スキルを結び合わせ、創発のパワーを発揮して、新しい共生(ともいき)の世界を切り拓いていく、つながりづくりの場を意図しています。
- 私たちの世界は、「人と自然」「人と人」のつながりが薄くなり、様々な問題を抱えています。でも世の中には人財、知恵もそこかしこにあり、結び合うことで問題解決のパワーも生まれてくるに違いありません。
- そのため、お互いの思いと知恵を分かち合う対話と創発の場を一緒に創っていきませんか？
- 場を活かし、つながりを創り、行動していきたい！ こんな思いをつなぎ、今まで自分のやりたかったことに、さらに発展的に取り組むきっかけづくりにしていただけたらと思います。
- “人むすびの場”を、単なる勉強会や異業種交流会とは考えません。「生きがい」とか「やりがい」とは何か、ちょっとしたことから世の中がよくなったら嬉しい・・・このような思いを分かち合うことから、何かが変わることを信じている人々の集まりにしたいと思います。
- 「人むすびの場づくり企画運営チーム」へも是非ご参画ください。新しいアイデア・企画の提供などもろもろご意見をお待ちします。



## プログラム

- 19:00 ◆オリエンテーション 人むすびの場とは  
“人むすびの場”づくり企画運営チーム 高重 和枝
- 19:05 ◆スピーチ「燃える古都！京都市未来まちづくり  
**100人委員会の思いをつなぐ**」  
特定非営利活動法人 場とつながりラボhomes'vi  
代表理事 嘉村 賢州さん
- 19:40 ◆人むすびカフェ  
ファシリテーター 角田 知行さん
- 20:55 ◆本日のまとめ
- 21:00 終了  
交流会(うさぎ)

# 「燃える古都！京都市未来まちづくり100人委員会の思いをつなぐ」



## ゲストスピーカー 嘉村 賢州さん

お仕着せの「参加」ではなく「多様性」を活かしあう場を提供したい！

- 学生時代から6年間続けてきた町家コミュニティのノウハウを組み合わせ、人が集まる様々な「場」の中で創造的な話し合いや交流が行われる、独自の先進的場づくり手法によって、まちづくりや組織の活性を行う活動を展開しています。
- 京都市が、昨年秋よりスタートした「京都市未来まちづくり100人委員会」の運営事務局長を務め、お仕着せの「参加」ではなく「多様性」を活かしあう場を提供しています。
- 課題からではなく、可能性から考える「ポジティブ・アプローチ」の中で、「オープン・スペース・テクノロジー」や「ワールド・カフェ」などの手法を組み合わせながら、市民の自主性を重んじるやり方を実践しています。
- 取り組みながら見えてきた、市民側と行政側の立場の違い、熟度の違いなどもあり、双方の成長が必要だと感じられるそうです。

【略歴】（特定非営利活動法人 場とつながりラボhomes'vi 代表理事）

1981年生まれ。京都大学農学部卒業。IT企業の営業を経験後、大学時代より進めていたITによる地域活性システム「京都サーチ縁人」が独立行政法人情報処推進機構「平成14年度未踏ソフトウェア創造事業」に採択され、起業。それを契機とした社会起業家との出会いから社会起業家向けコンサルタントとして独立。まちづくりや組織の活性を行う活動を展開する。「京都市未来まちづくり100人委員会」の運営事務局長、「京都きずなサミット」など 様々な参加の仕掛けを行っている。





## 人むすびカフェ





# 人むすびカフェ

「参加を促す仕掛け、参加したくなる仕掛けを作るにはどのようにしたらよいでしょうか？」



# 人むすびカフェ

「参加を促す仕掛け、参加したくなる仕掛けを作るにはどのようにしたらよいでしょうか？」



# 人むすびカフェ

「参加を促す仕掛け、参加したくなる仕掛けを作るにはどのようにしたらよいでしょうか？」



## 本日の感想①

### \* 今日、どんな気づきがありましたか？

- ・市民参加の仕組みは多様で、いろんな実践があるんだなと感じました。
- ・異なった関心をつなぐこと。
- ・多様なジャンルの方の違憲・考え方が大変興味深かった。自分の考えの再確認の良い機会となった。
- ・自由とルールの絶妙なバランスが場にゲーム性(楽しさ)を与える。
- ・自分と全く違う視点の人がいて刺激になりました。
- ・多々ありました。
- ・参加を促すためにルールと自由を作ることの大切さ
- ・発見いろいろ。刺激的でした。参加の仕掛けがこれからガラリと変わることを確信しました。
- ・既存NPOに参加する若い人がいない。でも、これって強制的に参加を促していることでは、モチベーションにつながらない。
- ・ワールドカフェの方法は、短い時間に多くの人と知り合え、しかも、その人の考えをしっかりと聞いて良かった。
- ・新しい価値や解決策を生み出すには、新しい方法論が必要だということ。
- ・OST、ワールドカフェ
- ・バックグラウンドが様々な人たちと対話することによって自分では考えたこともないような視点を得ることができた。
- ・お仕着せの「参加」ではなく「多様性」を活かしあう場という考え方に共感しました。
- ・自由な場の提供。役割を規定しない方法論。
- ・各テーブルで関心・観点がちがいで、共感力の差で会話の中に入りずらさを感じたことがあった。

## 本日の感想一②

\* 一番、印象に残ったこと(キーワード)はどんなことでしたか？

- ・投票する日とがないという投票をすること。
- ・自発的動機付け。オープンスペース。
- ・話す人の表情が会話ではとても大切なことだと思った。
- ・同系のつながり。異系のつながり
- ・多様性を認め合い、話し合うこと、楽しさの大切さ
- ・NPOの運営のむずかしさ
- ・共汗・・・(笑えました、担当の方はそれこそ冷や汗モノでしょうね)
- ・異系交流！同系交流！北極星！（2）
- ・自己選択できる場
- ・北極星（2）
- ・人間関係、和、仲
- ・人間関係が価値観を広げる。
- ・自由とルール食べて、お茶を飲みながらの話ができて良かった。
- ・関心／価値観／責任感／役割

## 本日の感想ー③

\* その他、よかったこと、残念だったこと、質問など、ご自由に。

- ・日本人は徐々につながりを深めていくのですね。回数を重ねてつながっていくようです。
- ・フクロウをちゃんとつかった話し合いは話が進みやすい。
- ・すごく気持ち良く議論ができた。色んな知恵をいただけた会でした。
- ・100人委員会の「成果」が気になります。
- ・ワールドカフェの手法を知ったことがよかった。
- ・参加したくない人を巻き込む発想が様々でおもしろかったです。ありがとうございました。
- ・すごく熱かったですね。このテーマ、ますます今後必要！！
- ・ホールシステムアプローチについて勉強したくなりました。
- ・ワールドカフェのファシリテーターの資質が重要だと思いました。
- ・食べて、お茶を飲みながらの話ができて良かった。
- ・ちょっと消化不良感がありました。でも、そこから先は自分の問題かもしれません。
- ・今回のテーマは自分にとって、とてもタイムリーでした。参考にして活動していきます。

**皆さん、と一緒に場をつくってくださってありがとうございました。**